



復興庁

Reconstruction Agency

記者発表資料

平成 25 年 10 月 4 日

復興庁

「新しい東北」先導モデル事業の選定について

東北地方は発災前から人口減少、高齢化、産業の空洞化等の課題を抱えており、単に現状復旧するのではなく、震災復興を契機として、こうした課題を解決し、我が国や世界のモデルとなるような「新しい東北」の創造に取り組んでいます。

復興庁では、幅広い担い手（企業、大学、NPO等）による先導的な取組を加速するため、モデル事業を選定して支援します。

460 件余りの事業提案の中から、66 件の事業を選定しました。（別添資料）

今後、提案者と調整を進め、契約手続を終えたものから事業を開始します。

今回のモデル事業は、「官」ではなく「民」による、自発的な取組をすくい上げ、これを育て、被災地に展開していこうとするものです。さまざまな主体の自発的な取組が生き生きと展開され、東北の持続的な活力に結びついていくことを期待しています。

以上

本件連絡先：

復興庁総合政策班 小川、砂場

TEL：03-5545-7232